# 設計編

## 第2章 ブロック書き出し

ブロック属性やオブジェクトのデータを書き出すに は DataExtrAction [データ書き出し]を使います。 線分の長さや円の直径、ブロックの属性値を抽出し、 図面内に表として配置したり、外部ファイルに書き 出すことができます。

この章ではデータの書き出しについて説明します。

第1節 データ書き出し(図面内に配置)

第2節 データ書き出し (Excel)



## 1 図面内のブロック図形を確認する

## ①ブロックを集計する図面を開きます。



② [Qselect]( クイック選択 ) コマンドで、ブロック図形だけを指定します。

下図のようにブロック図形だけが選択された状態になり、図面内にあるブロック図形が確認できます。



## 2 [データ書き出しウィザード]を使用する

Dataextraction [データ書き出し] コマンドを実行すると、[データ書き出しウィザード] が表示されます。 ウィザードに従って各ページで設定を行うと、ブロック属性やオブジェクトのデータの取得、表の作成、 特定の形式での書き出しが自動的に行えます。

①[注釈]->[表]->[データ書き出し]を選択します。

[開始 (ページ 1/8)]

書き出しを新規に開始する場合は、[データ書き出しを新規に行う]を選択します。

この場合は、データ書き出しウィザードによって、データ書き出しのテンプレートが自動的に作成 されます。

ウィザードの[テンプレートを保存]ページでテンプレートをデータ書き出し設定ファイル(\*.dxe) として保存できます。

②[次へ]のボタンを押します。

▲ データ書き出し - 開始 (ページ 1 ∕ 8)	- 0
このウィザードにより図面からオブジェクト データを抽出し、表に配置したり外部ファイ	(ルとして書き出すことができます。
データ書き出しを新規に行うか、以前にテンプレートに保存した設定を使用するか かを選択してください。	既存のデータ書き出し設定を編集する
● データ書き出しを新規に行う(C)	
□ 以前に書き出したファイルをテンプレード(.dxe または blk)として使用する(	U)
○ 旺存のポートキを山」 設定を得ます (5)	
○ MHW) ->書と正Uatic を贈来るの(c)	
	次へ(N) > 2 キャンセル(C)

③[データ書き出し設定に名前を付けて保存]のダイアログが表示されます。 適当なフォルダに名前を付けて保存します。

保存したファイル (\*.dxe) はテンプレートファイルですから、後から再利用できます。

🛕 データ書き出し設定に名前	前を付けて保存					×
保存先(1):			~ 🔶 📙	🖲 🗙 📮	表示(⊻) ▼ ツ-	-µ( <u>i</u> ) ▼
C2.149 C2.149 C4.250-14 C4.250	名前	^	伏修 このフォルダーは空で1	更新日時	種類	
	<					,
	ファイル:名(N):				~ 保	7( <u>S)</u>
	ファイルの種業類(T):	*.dxe			~ +r.	カリ 保存

#### ④ [ データソースを定義 ( ページ 2/8)]

#### 書き出すオブジェクトデータの図面を選択します。

初期値は[現在の図面]ですが、他の複数の図面を追加することもできます。



[設定]ボタンを押すと、[データ書き出し-追加設定」のダイアログボックスが表示されます。 このダイアログでは、何を書き出すか<ブロックや外部参照のオブジェクト>を指定する[書き出し設定] とモデル空間のオブジェクトだけか図面全体のオブジェクトを書き出すかの[書き出し元]を設定します。

#### ⑤ [オブジェクトを選択 (ページ 3/8)]

このダイアログでは、書き出すオブジェクトデータの選別が可能です。

[属性を持つブロックのみ表示]を選択すると、リスト内のブロック数が削減されます。

データ書き出し - オ データを書き出すオブ:	ブジェクトを選択 (ペー: ジェクトを選択:	ý 3 / 8)				×
オブジェクト	==- <i>0</i>		14.85	+	ブレビュー	
	▲ <u>3</u> €702		「住天見	-		
	2002		ブロック ブロック	_		
2 aw3	am3		ブロック	_		
	amé		ブロック	_		
2 aw5	aw5		ブロック	_		
awfi	awfi		ブロック	_		
C car=3	car=3		ブロック	_		
	gasu		ブロック			
kaidan 1	kaidan 1	N	ブロック	<b>_</b>		
<ul> <li>ブロックのみ</li> <li>ブロック以外</li> </ul>	を表示(B) ・を表示(O)	□ 現在使用中のオブジェク	りトのみ表示(D)			
		-	< 戻る(B) 次へ(M	l) >	キャンセル	(C)
表示オブション            」すべてのオブジェクト タイプを表示(T)         」 雷性を持つブロックのみ表示(A)           ④ ブロックのみを表示(B)            ① ブロック以外を表示(O)						

[すべてのオブジェクトタイプを表示]がオフのときはブロックのみ、 またはブロック以外をフィルタできます。

#### ⑥書き出すオブジェクトデータを選択します。

下図はブロック図形の中から、一覧表に記入したいブロックを選択した画面です。

P	7	タ書き出し - オブジ	エクトを選択 (ペーシ	j́3∕8)					_			Х
Ŧ	ニー う オブ	aを書き出すオブジェク 「ジェクト	フトを選択:							ープレ	/Ľ1	
ſ		オブジェクト 🔺	表示名				種類		^			
	$\checkmark$	aw3	aw3				ブロック					
	$\checkmark$	aw4	aw4				ブロック					
	$\checkmark$	aw5	aw5				ブロック					
	$\checkmark$	aw6	aw6				ブロック					
		car-8	car-3				ブロック					
		gasu	gasu				ブロック					
		kaidan 1	kaidan 1				ブロック					
		sd1	sd1				ブロック					
		sd2	sd2				ブロック		~			
	表	示オプション										
		すべてのオブジェクト	タイプを表示(T)	🔲 属性を持	<b>ンブロックの</b> み	₩表示(A)						
		● ブロックのみを表:		🗹 現在使用	中のオブジ:	ロクトのみ表行	〒(D)					
		○ ブロック以外を表										
						< 戻る(B)		次へ(N) >[	2	#	ャンセル	(C)

#### ⑦ [ プロパティを選択 (ページ 4/8)]

上記⑥で選択したブロック図形のプロパティから、一覧表に記入したいプロパティを選択します。 プロパティはそれぞれの分類で分けられており、並べ替えたり種別を分けることができます。

訳し	,たオブジェクトから/ <b>次</b>	のブロパティが見つか	りました。				
) 동생	はすプロパティを選択	します。 キー・					
עעב לה.	ック ひしり フラヨン そる パティ	1010				会種つて山友	
- 0.	プロパティ 🔺	表示名	分類		^	☑ 3D 表示	-
	EdgeStyleId	EdgeStyleId	3D 表示			マジオメトリ	
$\square$	FaceStyleId	FaceStyleId	3D 表示			ジテキスト	
	VisualStyleId	VisualStyleId	3D 表示			☑→股 ☑図面	
	アクセス日	アクセス日	図面			- cau	
$\checkmark$	キーワード	キーワード	Natio				
$\square$	コメント	コメント	図面				
$\square$	スタイル	スタイル	テキスト				
	タイトル	タイトル	図面				
$\checkmark$	ハイパーリンク	ハイパーリンク	一般				
	ハイパーリンクの基	ハイパーリンクの基	19 m				
	ファイル サイズ	ファイル サイズ	図面				_

#### ⑧下図は[分類フィルタ]から < ジオメトリ > だけを指定した結果です。

#### この中に表示された情報だけの一覧表が作成されます。



ブロック書出

### ⑨ [ データを調整 ( ページ 5/8)]

このダイアログでは、抽出されたオブジェクトのプロパティの構成を決定します。

#### 列の名前を指示するごとに、[昇順]と[降順]が切り替わります。

數量		名前	位置 <mark>×</mark>	位置丫	位置Z	尺度×
1		aw3	25722	19340	0	1
1		aw5	27552	13050	0	1
1		aw6	29472	13050	0	1
1		aw2	36852	20530	0	1
1		aw1	37452	13045	0	1
1		aw1	33452	13045	0	1
1		打ち合わせセット-2	33139	18433	0	1
1		打ち合わせセット-3	36610	16703	0	1
司一 の行を	集約了	#3(I)			169 外部	部データをリンク(し)
教量列を表	天(0)	1			会員の国	D並べを <mark>えオプション(</mark> :
名前列を表	5元(A)	1			10元 完計	全プレビュー(F)
				< 豆ろ(8)	· なへ(N)	N +10/171

ブロック書出し

[外部データをリンク]ボタンを押すと、[DataLink(データリンクを作成)] コマンドが起動し、 [データリンク管理]ダイアログが表示され、外部の Excel シートを取り込んでデータ書き出しの結果と 合成することができます。

⑩ [出力を選択 (ページ 6/8)]

書き出しの出力形式を選択します。

表オブジェクトとして図面内に配置するか、外部ファイルに出力するかを選択します。

この場合は、[データ書き出しを表を図面に挿入する]を選択します。

🛕 データ書き出し - 出力を選択 (ページ 6 / 8)		-		×
出力オプション 書き出しの出力方法を選択してください: 「データ書き出し表を図面に挿入する(1) 「データを外部ファイルに書き出す(xis_csv_mdb_txt)(0)				
	< 戻る(8) 次へ(N)	>	キャン	セル(C)

#### ① [表スタイル (ページ 7/8)]

データ書き出し表を図面内に配置する場合の表スタイルを設定します。

外部ファイルとして書き出す場合は、このページは表示されません。



#### ⑫ [ 完了 ( ページ 8/8)]

[完了]ボタンを押すと、データの書き出しが完成します。

📕 データ書き出し - 完了 (ページ 8 / 8)					×
[完了]をクリックして書き出しを完了させます。					
表の挿入を選択した場合は、「完了]をクリックすると表の挿入位 外部ファイルの作成を選択した場合は、「完了]をクリックすれば4	置を指定するようブロ) 静さ出しが完了します。	ンプトが表示されます。			
	< 戻る(B)	完了(F) 🔓	*	やンセル(0	<b>;)</b>



13)	插λ 占を指	定・適当た位置	でクリック	すスと	表が作成されます
9	押八品で作		67997	9 QCV	1X/JTF/以これより。

	数重	名前	ブロック単位	尺度X	尺度Y	尺度乙
: 19	1	打ち合わせセットー3	ミリメートル	1	1	1
	1	打ち合わせセットー4	ミリメートル	1	1	1
	1	打ち合わせセットー2	ミリメートル	1	1	1
	1	×4	定義なし	1	1	1
	1	ажб	ミリメートル	1	1	1
	z	a.w4	ミリメートル	1	1	1
	5	a.w5	定義なし	1	1	1
	з	打ち合わせセットー1	定義なし	1	1	1
	4	aw2	ミリメートル	1	1	1
	4	aw1	定義なし	1	1	1
	6	aw3	定義なし	1	1	1

똜



## 1 [外部ファイル]に書き出す

第1節の⑩[出力を選択(ページ 6/8)]のときに、[データを外部ファイルに書き出す]を選択すると、 DWG 以外のファイル形式で書き出すことができます。

① [ 出力を選択 ( ページ 6/8)]

[データを外部ファイルに書き出す]を選択し、 ボタンを押して[ファイルの種類]と[ファイル名] を指定します。

ここでは、[ファイルの種類]を <CSV> 形式、[ファイル名]を < 建築図 1> としています。

🛕 データ書き出し - 出力を選択 (ページ 6 / 8)	_		×
- 出力オポット			
書き出しの出力方法を選択してください。			
□ データ書き出し表を図面に挿入する(1)			
✓データを外部ファイルに書き出す(xls.csv.mdb txt)(0)			
C¥建築図1csv			
Υ			
	_		
< 戻る(8) 次へ(N) > (2)	3	キャンセル(	(C)
		(875/0)	
建築図 LCSV V		1未1子(5)	
ファイルの種類(T): *csv ~		キャンセル	
*xls *.mdb			
*CSV デキフト/デンプロート/出す。フライル (* tvt)	•		

② Excel で確認すると、下図のように保存されていることが判ります。

	A	В	С	D	E	F	G
1							
2	数量	名前	ブロック単位	尺度 X	尺度 Y	尺度 Z	
3	1	打ち合わせセット-3	ミリメートル	1	1	1	
4	1	打ち合わせセット-4	ミリメートル	1	1	1	
5	1	打ち合わせセット-2	ミリメートル	1	1	1	
6	1	X4	定義なし	1	1	1	
- 7 -	1	aw6	ミリメートル	1	1	1	
8	2	aw4	ミリメートル	1	1	1	
9	2	aw5	定義なし	1	1	1	
10	3	打ち合わせセット-1	定義なし	1	1	1	
11	4	aw2	ミリメートル	1	1	1	
12	4	aw1	定義なし	1	1	1	
13	6	aw3	定義なし	1	1	1	
14							

14	Ŧ	データが更新されると、画面の右下に下図のように[データリンクは更新されました]と
<b> -</b> ີ		表示されます。
1	•••	ったロの立向を北二ナストデータは玉がされたナ

3 行目の文字を指示するとデータは更新されます。





コマンドラインに更新されたデータ名 < 建築図 .dxe> と 正常に更新された情報が表示されます。

コマンド: DATALINKUPDATE オブションを選択 [データ リンクを更新(U)/データ リンクを書き出し(W)] <データ リンクを更新>: \_U オブジェクトを選択 または [データ リンク(D)/すべてのデータ リンク(K)]: \_D データ リンクの名前を入力 または [一覧(?)]: データ書き出し - 建築図.dxe 1 個のオブジェクトが見つかりました。 1 個のオブジェクトが正常に更新されました。 図 - こでロマンドを入力

32

ر

ブロック書出(